



届いたステキうた これから届ける和太鼓の音色

校長 永井 修

■学習発表会に関する感想から

5年生、6年生の発表を見ました。英語やスペイン語での発表を、難しい中よく覚えているなど感心しました。クラスの仲の良さも感じました。先生方のご指導も大変だったと思いますが、ありがとうございました。

幼児、児童生徒の皆さんの発表は、どの学年も素晴らしく、一生懸命な姿と大きく成長している様子に感動いたしました。

中学部の発表は、課題に向けて調べるだけではなく、どのように相手に伝え納得や理解をしてもらうか、説得力のある発表を追究していました。(自身が)子供のころは、このように相手に向けてプレゼンテーションをする機会がなかったので、今の子ども達は必要な力を付けていると思いました。

(1, 2年生の町探検の発表を見た方から)子供たちが伸び伸びと楽しそうに発表していました。1, 2年生が仲良く準備してきたことが分かりました。

(3年生、4年生の発表を見た方から)3年生のアプリを活用したゲームでは、つい本気になって楽しいクイズに参加してしまいました。4年生の発表では、SDGsという難しいテーマにも取り組むことに驚きました。

全校合唱では、子どもには難しいテンポかな、と思いましたが、歌詞の内容などもよく、完成した合唱に感動しました。限られた時間の中で練習を頑張ったんだと伝わりました。

ご覧いただいた保護者や来賓の方々の声から抜粋しました。ご家庭でもたくさん子供たちの頑張りをほめていただいたお声を聞いています。「子供が成長するため」の行事になるようご協力いただき、大変にありがとうございました！

■今年度の和太鼓の取組について

今年度の和太鼓に関する取組の見通しについてお知らせいたします。

前年度在籍されていた方はご存じかと思いますが、音楽専科として長らく本校にお勤めだった先生が和太鼓も指導されていましたが、前年度末をもって定年退職されました。

今年度については、もちつき大会(水曜会主催)に本校も学校行事の一つとして参加しますが、その際に和太鼓演奏を披露できればと考えております。(もちつき大会の詳細は分かり次第お伝えいたします)

学習発表会の取組が終わりましたので、校内においても音楽の時間を中心に練習を開始していく予定です。



今年度は、小学5年生～中学部の児童生徒が和太鼓に挑戦する予定です。昨年度までとは、また一味違った演奏を披露できると思います。

(今年度は、昨年度の職員数から2名減っていることや、業間時間の確保などの理由で、練習時間も今まで通りとはなりません。日本文化を学び体験するという学習機会は、今後も大切にしていきたいと思います。)

▼異性間コミュニケーション協会代表理事の佐藤律子さんの記事を目にしました▼一般的に「異性の子育て」(母親にとっての息子など)は難しいと言われています。人間には生物学的な男女の差に起因する違いが多くあるため、その違いを把握しておくことでお互いに良好な関係を築きやすくなるそうです▼目の網膜の神経節細胞によって男の子は黒や青、銀といった「寒色」を好み、女の子は赤やオレンジ、ピンクといった「暖色」を好む傾向があるそうです▼男の子は、プライドを傷つけられると自信を失い、持っている力を発揮できなくなってしまいます。「批判」「ダメ出し」「比較」には注意が必要です。女の子は、大きい音や声が苦手です。脅威に感じてトラウマになることもあります。お父さんや男性は気を付ける必要があります▼ですが、こうした男女の違いというのはあくまで「統計的な傾向」に過ぎません。実際にはどんな子でも「男らしさ」「女らしさ」からはみ出している部分はあるものです。何より「その子に合ったやり方があるのでは」という視点を持つことの大切さを感じました▼これからの時代は、ますます多様性を認め合って共働していくことが求められます。私自身の考え方も、アップデートしていかなければならないと感じています。

行事予定

- 11月 3日(金) 芸術の日(全校) ミロ美術館
 5日(日) 第2回英検二次試験
 10日(金) オンライン教育相談会(小5~中3)
 15日(水) ~17日(金) 学校開放週間
 ※16日(木) 2・3校時:インクルーシブ教育(小5~中3)
 ※17日(金) 3校時:保護者会行事・4校時:給食試食会
 20日(月) 期末テスト1日目(中学部)
 21日(火) 期末テスト2日目(中学部)
 24日(金) イシドロ校来校(小1~3)
 社会科見学「HONDA」(小5・6)
 28日(火) 3校交流学習※バルセロナ・マドリッド・ミラノ
 (中学部)

めざす子ども像

- バ バイタリティに富んだ、たくましい子ども
 ル ルールを作り、守る子ども
 セ 世界にはばたく、元気な子ども
 ロ 論理的に考え、自ら学ぶ子ども
 ナ 仲良く、助け合う子ども

【11月のめざす姿 『セ』】

- 現地の学校との交流
- 自分の生き方



i Que aproveche! 給食こんだて

11月8日	Lasaña de carne (ラザニア) Ternera de Osona con champiñones (オソナ産ビーフとキノコの煮込み) Ensalada de lechuga y maíz (サラダ) Pan (パン) Fruta (フルーツ)
11月15日	Fudias y patata (インゲン豆とジャガイモのポイル) Albóndigas de ternera con sofrito de cebolla y tomate (牛ひき肉のミートボール トマトソース掛け) Ensalada de lechuga y aceitunas (サラダ) Pan (パン) Yogurt (ヨーグルト)
11月22日	Arroz con salsa de tomate (ごはんのトマトソース掛け) Pollo de Pinós con cebolla y manzana (ピノス産地鶏肉のオープン焼き) Ensalada de lechuga y pipas (サラダ) Pan (パン) Fruta (フルーツ)
11月29日	Pasta con salsa de verduras y queso (チーズと野菜ソースのパスタ) Croquetas de bacalao (コロケツ) Ensalada de lechuga y pepino (サラダ) Pan (パン) Fruta (フルーツ)

今年も新刊が入りました ~図書室より~

本年度も10月に海外子女教育振興財団の助成により、図書室にたくさんの新刊が入りました。子ども用の本はもちろん、大人も読める本まで勢ぞろいしています。登録も終了し、子どもたちには26日(木)から新刊の貸し出しを始めました。ぜひこの機会に保護者の皆様もお子様と一緒に「読書の秋」を満喫されてはいかがでしょうか。ご来校の際には、ぜひ図書室に足をお運びください。



¿Cómo están todos ?

友よ～この先もずっと...～

10月21日に学習発表会が開催されました。今年度は、子どもたちの日々の学習が活かされる場所を選択する形式で開催し、結果どの学部も教室での発表となりました。自分たちが学んできたことを活かして発表できる機会だからこそ、活動開始当初は「あんなこともしたい」「こんなこともしたい」とアイデアが溢れ出ていました。しかし時間が経つにつれて、自分自身の課題にぶつかったり、クラス全体の流れがよくなったりすることもありました。そんな時はいつも、誰かが声をかけてくれたり、誰かがそっと寄り添って一緒に考えたり助けたりしてくれたりしていました。互いに支え合いながら練習を重ね、本番はどの子どもも晴れ晴れとした顔で発表することができました。

学習発表会を通して、仲間の絆がさらに深まり、笑顔がたくさん咲きました。全校合唱の曲は、バルセロナ日本人学校に通う子どもたちの輝きが表現されるものをと、思いをめぐらせて選びました。「もし君が辛い時 すぐ側に いつも同じ仲間達 何も無い様に振舞うから けして一人にはしないから」この歌詞はまさに、子どもたちの姿を映しています。そんな仲間を大切にできる心がある子どもたちの歌声は、お客様の笑顔と涙を誘う、健やかで美しいものでした。見に来てくださった多くのお客様の心にステキ歌を届けられたのではないかと思います。この先もずっと、この学習を通して一人一人が得た学びを活かして成長し続けてくれることを期待しています。



(今月の担当：石井 真紀 先生)

バルセロナ日本人学校ホームページQRコード

